



2019年11月6日

各位

会社名 株式会社ベルパーク
 代表者 代表取締役社長 西川 猛
 (コード番号：9441)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役管理本部長 石川 洋
 電話番号 03-3288-5211

通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年2月12日に公表しました2019年12月期通期連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年12月期通期連結業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	95,000	3,000	3,000	1,940	302.48
今回修正予想 (B)	99,000	3,700	3,700	2,500	389.80
増減額 (B-A)	4,000	700	700	560	—
増減率 (%)	4.2%	23.3%	23.3%	28.9%	—
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	98,088	3,229	3,256	2,115	329.83

修正の理由

当社グループは、2017年12月末から2019年9月末までの間に、他の代理店からの譲受け等により直営キャリア認定ショップが45店舗増加（約2割増加）し、2019年9月末時点で268店舗となりました。譲り受けた店舗につきましては、移転・改装等に注力するとともに、近隣の当社店舗との連携を図りながら、人材の採用・教育、最適な人材の配置、通信事業者が推進する「電気」及び「クレジットカード」等の契約の取次ぎに注力する体制を整備する等の改革を行いました。これらの結果、販売台数及び継続手数料（※）が当初の計画を上回り、さらには通信事業者からの高評価に伴い支払われる手数料の増加等、2019年12月期第3四半期累計期間における業績が計画を上回りました。

2019年10月以降、「通信料金と端末代金の完全分離」の影響及び消費税率の引き上げ等により、販売台数は減少傾向ではありますが、2019年9月末までの業績を踏まえ、2019年12月期の通期連結業績予想は、売上高が99,000百万円（前回発表予想比4.2%増）、営業利益が3,700百万円（同23.3%増）、経常利益が3,700百万円（同23.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益が2,500百万円（同28.9%増）となる見込みであります。

※継続手数料

新規契約又は機種変更契約を行ったお客様の通信料等に応じて、通信事業者から一定期間受け取る手数料

2. 2019年12月期の配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2019年2月12日発表)	円 銭 38.00	円 銭 38.00	円 銭 76.00
今回修正予想	—	60.00	98.00
当期実績	38.00	—	—
前期実績 (2018年12月期)	33.00	37.00	70.00

修正の理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置付け、連結配当性向を2020年12月期まで、段階的に30%まで引き上げていくことを基本方針としております。具体的には2019年12月期につきましては連結配当性向25%、2020年12月期につきましては連結配当性向30%を予定しております。

今回2019年12月期の通期業績予想を修正することとなりましたので、上記方針の「2019年12月期 連結配当性向25%」に基づき、2019年12月期の期末配当金予想を前回発表の1株当たり38円から22円引き上げ、60円といたします。これにより、年間の予想配当金は、前期実績の70円から1株当たり28円増配の98円となる予定でございます。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上